

2015年8月

検査値について



病院で検査結果の紙をもらったけれど、
検査項目の意味や目的がわからない…

そんな経験はありませんか？

ここでは、検査項目と基準値、検査目的を簡単にまとめました。

☆**検査値はおおよその目安**です。基準値とは健常人の95%が含まれる下限値と上限値の範囲の値であり、この値をはずれたものが、即疾患の有無を示すものではありません。

判定は、医師がすべてのデータと経過をみて総合的に判断します。

詳細は、医師にご確認ください。

☆同じ検査項目でも、測定方法や測定機器、測定機関によって

基準値が少し異なりますので注意が必要です。

検査を受けた医療機関の基準値を参照して下さい。

	検査項目	基準値	検査目的
電解質	Na (ナトリウム)	137~147 _{mEq/l}	体液水分量のバランスの状態を調べる
	K (カリウム)	3.5~5 _{mEq/l}	腎臓、筋肉、神経などの状態を調べる
	Cl (クロール)	98~108 _{mEq/l}	水代謝異常や酸・塩基のバランスの状態を調べる
	Ca (カルシウム)	8.4~10.4 _{mg/dl}	骨の異常、副甲状腺などの疾患の有無を調べる
	P (無機リン)	2.5~4.5 _{mg/dl}	内分泌の異常、骨代謝異常を調べる
腎機能	BUN (尿素窒素)	8~20 _{mg/dl}	腎臓や尿路系や肝臓の障害を調べる
	Cr (クレアチニン)	男性0.61~1.04 _{mg/dl} 女性0.47~0.79 _{mg/dl}	腎臓の障害の有無を調べる
代謝系	UA (尿酸)	男性3.8~7 _{mg/dl} 女性2.5~7 _{mg/dl}	プリン体代謝異常や腎機能障害の有無を調べる
	AMY (アミラーゼ)	37~125 _{U/L}	膵臓、唾液腺などの機能障害を調べる
	CPK(CK) (クレアチンキナーゼ)	男性60~270 _{IU/L} 女性40~150 _{IU/L}	骨格筋、心筋、脳などの障害の有無を調べる
肝機能	T-Bil (総ビリルビン)	0.2~1.1 _{mg/dl}	肝胆道系の障害を調べる
	ALP (アルカリホスファターゼ)	100~325 _{IU/L}	骨の病気の検査、肝胆道系の異常を調べる
	AST(GOT)	10~40 _{IU/L}	肝臓、心筋(心臓の筋肉)、骨格筋などの障害を調べる
	ALT(GPT)	5~45 _{IU/L}	肝臓や胆道の障害を調べる
	LDH (乳酸脱水素酵素)	120~242 _{IU/L}	肝臓、心筋(心臓の筋肉)、骨格筋、血球の異常の有無を調べる
	γ-GTP (γ-グルタミルトランスペプチダーゼ)	男性~70 _{IU/L} 女性~30 _{IU/L}	肝胆道系異常やアルコール性肝障害を調べる
	TP (総蛋白)	6.8~8.3 _{g/dl}	栄養状態、肝機能・腎機能の障害の有無を調べる
	ALB (アルブミン)	3.8~5.3 _{g/dl}	栄養状態や肝機能障害の有無を調べる
	ChE (コリンエステラーゼ)	男性242~495 _{U/L} 女性200~459 _{U/L}	肝実質機能の障害の有無を調べる
	TTT (チモール混濁試験)	~4.0 _U	肝機能の障害の有無や血清中の蛋白(主にIgM)の異常を調べる
	ZTT (クンケル混濁試験)	2.0~12.0 _U	肝機能の障害の有無や血清中の蛋白(主にIgGとIgM)の異常を調べる

	検査項目	基準値	検査目的
血清脂質	T-cho (総コレステロール)	120~219mg/dl	コレステロールをはじめ、糖・脂質代謝に異常をきたす疾患を調べる
	TG (中性脂肪)	30~149mg/dl	動脈硬化や高脂血症の危険度を調べる
	HDL-C (HDLコレステロール)	男性40~70mg/dl 女性45~75mg/dl	善玉コレステロールと呼ばれ、動脈硬化を防ぐ働きをする。動脈硬化の危険度を調べる
	LDL-C (LDLコレステロール)	65~139mg/dl	悪玉コレステロールと呼ばれる。動脈硬化や高脂血症の危険度を調べる
糖尿病	GLU (血糖)	70~110mg/dl (空腹時採血)	糖尿病や低血糖を呈する各種の糖代謝異常を調べる
	HbA1c (ヘモグロビンA1c)	4.6~6.2% (NGSP値)	過去1~2カ月間の血糖コントロール状態を反映する
心	BNP (脳性ナトリウム利尿ホリペプチド)	~18.4pg/ml	心不全の病態把握や確定診断、治療効果を調べる
血液一般	WBC (白血球数)	3.3~9×10 ⁹ /μL	感染症や炎症の有無や白血病などを調べる
	RBC (赤血球数)	男性410~530×10 ⁹ /μL 女性380~480×10 ⁹ /μL	貧血や多血症(赤血球が増加している病気)などを調べる
	HGB (HbA1c [*] ㏍)	男性13~17g/dl 女性12~15g/dl	貧血の有無を調べる
	HCT (ハマトクリット)	男性39~52% 女性34~46%	貧血や多血症を調べる
	MCV (平均赤血球容積)	83~100fl	貧血の原因種類を調べる
	MCH (平均赤血球ヘモグロビン量)	28~35pg	
	MCHC (平均赤血球ヘモグロビン濃度)	32~36%	
	PL (血小板数)	14~38×10 ⁹ /μL	出血や止血の状態を調べる
	尿・便	尿PH	4.5~7.5
尿蛋白		陰性(-)	腎臓や尿路の障害を調べる
尿糖		陰性(-)	糖尿病や腎臓の働きを調べる
尿潜血反応		陰性(-)	腎臓や尿路・膀胱の障害を調べる
尿ウロビリノーゲン		偽陽性(±) 弱陽性(+)	肝臓や胆のうの機能異常の有無を調べる
尿ケトン体		陰性(-)	糖代謝異常や糖の摂取・利用障害の有無を調べる
便鮮血反応		陰性(-)	消化管の炎症や腫瘍(特に大腸がん)を調べる

	検査項目	基準値	検査目的
免疫血清	CRP (C反応性蛋白)	~0.3mg/dl	炎症や組織障害の有無と程度を調べる
	非特異的IgE (IgE)	~170IU/mL	全体的なアレルギーの程度を調べる
	特異的IgE (RAST)	陰性(-)	I型アレルギーの疾患の原因となるアレルゲン特定する
	RAテスト	陰性(-)	リウマトイド因子の有無により慢性関節リウマチを調べる
	HBs抗原	陰性(-)	B型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べる
	HBs抗体	陰性(-)	HBs抗体のみ陽性の場合、以前感染していた、もしくはワクチン接種で抗体が作られていることを示す
	HCV抗体	陰性(-)	HCV抗体の有無により、C型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べる
	HIV抗体	陰性(-)	エイズに感染しているかどうかを調べる
凝固線溶	PT (プロトロンビン時間)	10~12秒 活性率80~100%	出血傾向のスクリーニング検査、ビタミンK欠乏、肝機能異常を調べる
	PT-INR (プロトロンビン時間国際標準比)	0.8~1.0 (ワルファリンコントロール時 INR2~3で調整)	PT-INR=(患者PT/正常PT) ^{IS}
	TT (トロンボテスト)	70~130%	経口抗凝血薬のコントロール状態を調べる

参考資料：第8版薬効別服薬指導マニュアル

**オーロラ通信に載せてほしい事や調べてほしい事など
ありましたらご意見箱にお入れください！**



オーロラ薬局

TEL 019-635-1233

FAX 019-635-4555

オーロラ薬局 沼宮内店

TEL 0195-61-3883

FAX 0195-62-6868

オーロラ通信はホームページでもご覧になれます。

<http://www.iwate-aurora.com/>